

「広がれ、助け合いの輪！みやざき交流集会」2023

in 都城

開 催 要 綱

1 趣 旨

「広がれ、助け合いの輪！みやざき交流集会」は、「地域の困りごとを1つでも解決したい」という思いのもと、世代や所属、また、制度や分野などに縛られず、様々な活動を行っているもの同士が気軽につながれるネットワークを作るため、2019年度から始動し、今回で5回目の開催を迎えます。

今年度は、本交流集会から派生した福祉に関する井戸端会議「Branch Meeting」において、「移動支援」、「子どもの学習支援・生活支援」、「地域の居場所づくり」に関する県内外の実践事例を通して、共通テーマである「ひとりぼっちにしないまちづくり」について考えてきました。

本交流集会は、この「Branch Meeting」の集大成として、日頃から様々な支援活動を展開している方々が顔を合わせ、交流できる「場」を設けることで、思いを「共有」し、お互いの活動や目的に「共感」するとともに、つながることで新たな「協働」を生み、成長するための「人と情報のプラットフォーム」となることを目指して開催します。

2 主 催

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会

3 日 時

令和6年1月22日（月） 午後1時から午後4時まで

4 会 場

都城市社会福祉協議会 山田サテライト 大広間

（都城市山田町山田4319番地2 山田総合福祉センター（けねじゅ苑））

5 参加対象

社会福祉協議会、社会福祉法人、NPO法人、ボランティア団体、企業等、地域の困りごとを解決したいと実践している方や活動に参加・協力したいと考えている方

6 定 員

50名 ※先着順

7 参加費

無 料

8 アドバイザー

九州大学大学院 人間環境学研究院 教授 高野 和良（たかの かずよし） 氏

熊本県生まれ。九州大学大学院文学研究科修士課程修了

社会保障研究所（現 国立社会保障・人口問題研究所）研究部研究員、山口県立大学社会福祉学部教授を経て現職。「広がれ、助け合いの輪！みやざき交流集会」には初回より携わっていただいています。

9 プログラム

時 間	内 容
12:30～ 13:00	受 付
13:00～ 13:05	オリエンテーション
13:05～ 13:10	あいさつ 社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会
13:10～ 14:10	<p>実践報告 古民家「ヒサヨさんち」～あなたのまちのふくしのために～</p> <p>児童・生徒への学習支援や食の支援、不登校児への支援、モノづくり（手芸、調理など）等、地域の居場所となっている古民家「ヒサヨさんち」での実践についてお聞きします。</p> <p>報告者：山田地区社会福祉協議会 事務局長 新穂 美代子 氏 都城市社会福祉協議会 サテライト統括室 統括マネージャー 大牟田 智子 氏</p> <p>※実践報告いただいた後、古民家「ヒサヨさんち」を見学します。</p>
14:10～ 15:50	<p>○ヒアリングタイム 聞き手：高野 和良 氏（九州大学大学院 人間環境学研究院 教授） 話し手：実践報告者</p> <p>会場からの質問を受けながら実践を深堀し、「ひとりぼっちにしないまちづくり」についてそれぞれの立場から、できることについて考えます。</p> <p>○アクション会議 みやざき交流集会及び Branch Meeting 3回シリーズから学んだこと、気付いたこと等をグループ内で共有し、今後の自分の取り組みとしてチャレンジしてみたいこと（最初の一步）を自由に語り合います。</p>
15:50～ 16:00	まとめ
16:00	閉 会

10 参加申込み

(1) 申込みフォームまたは別紙「参加申込書」にて、令和6年1月12日(金)までにお申し込みください。(申込フォーム：<https://www.mkensha.or.jp/circle/>)

※参加申込時に記載された情報により、参加者一覧を作成し参加者に配布します。記載された個人情報は交流集会に関することにのみ使用します。

(2) お申込み受付後、今年度の Branch Meeting「移動支援」、「子どもの学習支援・生活支援」、「地域の居場所づくり」の動画配信 URL をお知らせしますので、交流集会当日までに御覧ください。

(3) 当日の様子については、後日報告としてまとめ皆さんにも共有する予定です。

11 参加申込書提出先及び問合せ先

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会 地域福祉部

地域・ボランティア課(宮崎県ボランティアセンター) 担当: 本田

〒880-8515 宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター本館3階

TEL: 0985-25-0539 FAX: 0985-31-6575 E-mail: vc@mkensha.or.jp



交流集会に参加して下さった方々が綿毛となり、やさしさや思いやりの詰まった種を、県内至る所に運んでいくことをイメージしています。

みなさん一人ひとりがつながることで、「たすけあいの輪」が広がっていく様子を、「たんぽぽ」に見立ててデザインしたロゴマークです。

*Logo Design
by HaruharuH*